

ふくい社会福祉

2024
5
No.466

Fukui Social Welfare



県内の介護現場で活躍しているタイ人技能実習生たちが、本会と独立行政法人国際協力機構北陸センターが開催したキャリアアップセミナーに参加し、自身の将来ビジョンについて考えました。
(8Pに関連記事)



CONTENTS

2.3P **特集** 令和6年度事業計画・当初予算の概要

4P 報告 ◆ 「マイナスだけでは終わらせない」
輪島市社協職員へのインタビュー
報告 ◆ 県社協3部門8課(所・センター)体制に

5.6P 賛助会員一覧

7P 案内 ◆ 「福祉就職フェア」のご案内
案内 ◆ 福井県介護支援専門員
実務研修受講試験のご案内

8P 社協TOPICS ◆ 外国人介護人材キャリアアップセミナー
募集 ◆ タイ人技能実習生受入施設募集

9P 案内 ◆ 介護技術向上研修・
介護職員等訪問指導研修のご案内
広告 ◆ ボランティア保険

10P 報告 ◆ 寄付・寄贈
案内 ◆ ラジオ講座いきいきライフのご案内



外国人介護人材のキャリアアップ

「タイ人技能実習生と受入れ事業所を対象として
実習生の将来のキャリアを考えるセミナーを開催しました！」



タイ人技能実習生によるワークショップの様子

今回のセミナーは、タイ人技能実習生と受入れ事業所を対象として、ワークショップ形式で行い、実習3年間の半分以上が経過した第1・第2期生14名が参加しました。初めて日本に来た時と今の気持ちの

変化、今後の仕事や目標などについて考え、グループワークを通して参加者と共にありました。参加者からは「実習期間が残りわずかであることを意識し、将来のキャリアパスを考え始めるようになった」、「将来、介護分野で働きたいと計画を立て始め、会社の人と相談してみようと思う」などの声があり、自身の将来ビジョンを具体的に考え、行動していく契機となりました。

今後の変化、今後の仕事や目標などについて考え、グループワークを通して参加者と共にありました。参加者からは「実習期間が残りわずかであることを意識し、将来のキャリアパスを考え始めるようになった」、「将来、介護分野で働きたいと計画を立て始め、会社の人と相談してみようと思う」などの声があり、自身の将来ビジョンを具体的に考え、行動していく契機となりました。

続けて開催した2回目は受入れ事業所を対象として、オンライン形式で行いました。実習生の指導者や施設長など11事業者から参加いただき、外国人職員のキャリア形成に向けた取組み、定着支援に向けた課題や工夫などについて、各事業所での取組み事例を発表しながら意見交換を行いました。

県内の介護現場で不足する人材を確保していくことは喫緊の課題であり、外国人材の需要はますます高まってきています。福井県を選び、現在介護に従事している外国人材が将来にわたり地域の介護を支える存在として元気に活躍いただくことを期待しています。

本会では、タイ人技能実習生の受入れ事業所を募集しています。関心がある方はお気軽にご連絡ください。



タイ人技能実習生 受入施設募集



～2025年春 入国予定者(第7期生)～

「明るい性格で、年配者に対する尊敬や思いやりに溢れる」
タイ人介護技能実習生の受入施設を募集しています。具体的な
説明や相談等を希望される場合は、下記までご連絡ください。



- 監理団体** 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会 (ふくい外国人介護職員支援センター)
- 募集施設** 県内の介護施設・事業所 5施設・事業所程度
- 技能実習生** タイ人介護技能実習生 10人程度 (18歳～20代前半)
- 申込期限** 2024年6月末 ※申込多数の場合は期限前に募集を終了します
- 受入要件** (1) 原則として2人以上での受け入れ
(2) 基本的な受入期間は3年間
(3) 日本人と同等以上の月給のほか、監理費が必要
(4) 住居(寮)の確保等 ※詳細についてはお問い合わせください

これまでに受け入れた
タイ人介護技能実習生
に関する動画をこちら
からご覧になれます→



県社協の取り組みの特色 (メリット)

- 介護現場に精通した職員が体制づくりからアドバイスを行い、外国人介護職員受け入れの不安を解消
- 施設配属前には、県介護福祉士会と連携して介護講習を実施し、施設の実習にスムーズに移行
- タイ語の専任通訳職員が実習生とのコミュニケーションをフォロー
- 実習開始後も日本語上達に向け、独自の日本語研修を毎月開催

問合せ先 社会福祉法人 福井県社会福祉協議会 ふくい外国人介護職員支援センター
☎ 0776-24-0086 FAX 0776-24-0063 E-mail : kaigo@f-shakyo.or.jp